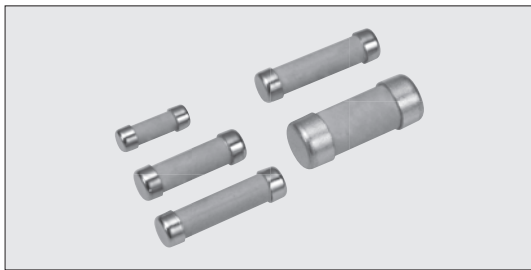
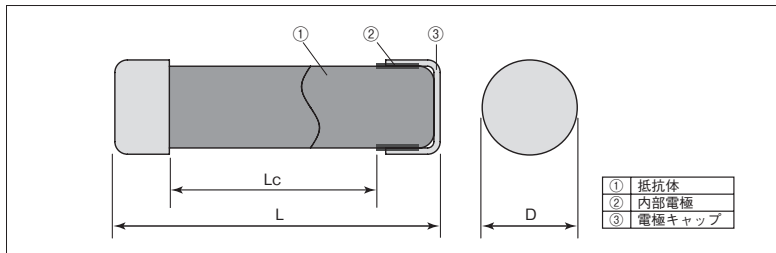


CPCN セラミック抵抗器



外装：無し

■構造図



■特長

- エンジン点火回路系の雑音防止に優れています。
- 断線に対する信頼性が高いです。
- 欧州RoHS対応品です。電極に含まれる鉛ガラスは欧州RoHSの適用除外です。

■参考規格

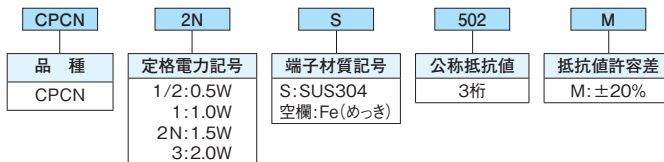
IEC 60115-1
JIS C 5201-1

■外形寸法

形名	寸法 (mm)			端子材質	質量 (g) (1000pcs)
	L	Lc	D		
CPCN1/2	10.7±0.5	5.4Min.	3.5±0.1	Fe(Ni/Cuめっき)	330
CPCN1	16.0±0.6	9.6Min.	4.75±0.3		810
CPCN2N	18.3±0.6	11.5Min.			920
CPCN2NS		SUS304	920		
CPCN3		10.0Min.	7.2±0.3	Fe(Sn/Cuめっき)	2350

■品名構成

例



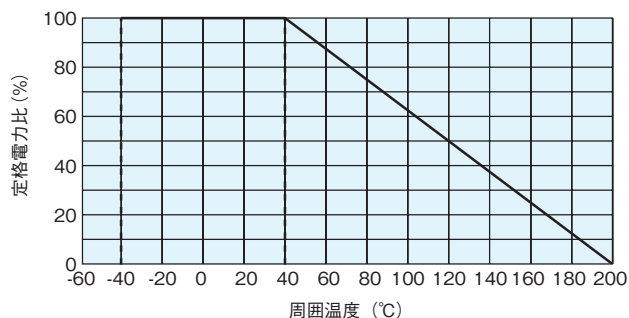
環境負荷物質含有についてEU-RoHS以外の物質に対するご要求がある場合にはお問合せください。

■定格

形名	定格電力	公称抵抗値	抵抗値許容差	抵抗温度係数 (×10 ⁻⁶ /K)	最高使用電圧	最高過負荷電圧	定格周囲温度	使用温度範囲	包装数量 (pcs)
CPCN1/2	0.5W	1kΩ, 5kΩ	M:±20%	-1200±300	86V	215V	+40°C	-40°C~ +200°C	1,000
CPCN1	1.0W	10kΩ, 15kΩ			122V	305V			1,000
CPCN2N	1.5W	1kΩ, 2kΩ, 5kΩ			150V	375V			1,000
CPCN2NS		10kΩ, 15kΩ			173V	432V			500

定格電圧は√(定格電力×公称抵抗値)による算出値、又は表中の最高使用電圧のいずれか小さい値が定格電圧となります。

■負荷軽減曲線



周囲温度40℃以上で使用される場合は、上図負荷軽減曲線に従って、電力を軽減してください。

■性能

試験項目	規格値 ΔR±(%+0.05Ω)		試験方法			
	保証値	代表値				
抵抗値	規定の許容差内	—	25℃			
			抵抗値	測定電圧		
			1kΩ, 2kΩ, 5kΩ	10V		
			10kΩ, 15kΩ	30V		
抵抗温度係数	-1200±300×10 ⁻⁶ /K	—	+25℃/-40℃, +25℃/+125℃			
電圧係数	0~-0.2%/V	—	定格電圧及び定格電圧×10%			
過負荷(短時間)	2	0.3	定格電圧×2.5倍又は最高過負荷電圧の低い方を5秒印加			
火花耐久	30	—	実験回路(JIS D 5111参照)に250時間接続してパルス印加する CPCN1/2, CPCN1:絶縁オイル中			
抵抗体強度	抵抗体に亀裂、折損がないこと	—	品種	支持間隔	保持時間	荷重
			CPCN1/2	5.0±0.2mm	10s	98N(10kgf)
			CPCN1	9.0±0.3mm		
			CPCN2N, 2NS	12.3±0.3mm		490N(50kgf)
CPCN3						
温度急変	5	—	-55℃(15min.)/+155℃(15min.) 500 cycles			
耐湿負荷	5	0.9	40℃±2℃, 90%~95%RH, 1000h 1.5時間 ON/0.5時間 OFFの周期			
定格負荷	5	0.7	40℃±2℃, 1000h 1.5時間 ON/0.5時間 OFFの周期			
低温放置	5	0.7	-40℃, 24h			
高温放置	5	2.0	+200℃, 1000h			

試験前後の抵抗値測定は室温差1℃以内で行ってください。

■使用上の注意

- 雷等のサージが発生しやすい環境下において、開回路で使用される抵抗器や、入力、出力、グランドに直結している抵抗器や、パルスが印加される回路で使用される抵抗器は、サージやパルスにより抵抗器が破壊される可能性がありますので、可能性のあるサージやパルスに対し、ワースト状態を想定して十分なチェックを行った上で抵抗器を選定することが必要です。
- 抵抗器を取り付ける際に過大な力がかからないよう、受け側端子と実装方法を設計してください。特に抵抗器片側が固定された状態では比較的弱い力でも折損する恐れがあります。抵抗器を組付ける際は抵抗器片側を固定した状態で力を加えないでください。